

父 タニノギムレット
 牡 鹿毛 2015年5月30日生まれ 田湯牧場



タニノギムレット
 鹿毛 1999年

レガシーパーパスの15
 牡 鹿毛 2015.5.30

レガシーパーパス
 鹿毛 1999年

*ブライアンズタイム Brian's Time(USA) 黒鹿毛 1985年	ロベルト Roberto	Hail to Reason Bramalea
タニノクリスタル 栗毛 1988年	ケリーズ デイ Kelley's Day	Graustark Golden Trail
*サンデーサイレンス Sunday Silence(USA) 青鹿毛 1986年	*クリスタルパレス Crystal Palace	Caro Hermieres
レガシーフィールド 鹿毛 1988年	*タニノシーバード Tanino Sea-Bird	Sea Bird Flaxen
	ヘイロー Halo	Hail to Reason Cosmah
	ウィッシング ウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower
	*サウスアトランティック South Atlantic	Mill Reef Arkadina
	ハマノサイクロン	*チューダーベリオッド ハマノミュージック

Hail to Reason 4S×4D, Graustark 4S×5S, Ribot 5S×5D



母の父

***サンデーサイレンス**
 米国産、米年度代表馬、北米9勝、ケンタッキー ダービー-G1(10F)。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。主な産駒ディーブインパクト(年度代表馬、三冠、ジャパンC-G1)。母の父としてアドマイヤムーン(年度代表馬、ジャパンC-G1)、ドゥラメンテ(ダービー-G1、皐月賞-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、カラコンティエ(仏2000ギニー-G1、BCマイル-G1)を出す

母系

母レガシーパーパス(99 *サンデーサイレンス) 1勝。本馬は第10仔。産駒
キョウエイストーム(05 牡 芦 *スウェプトオーヴァーボード) 4勝、韓国馬事会杯(芝1600m)、幕張特別(芝1800m)、京成杯オータムH-G3 2着、中山金杯-G3 2着、ダービー卿チャレンジT-G3 3着、福島民報杯-OP 3着
 ブレイブフォース(09 牡 鹿 *マイネルラヴ) 入着、南関東(公) 2勝
 ハクサンレガシー(10 牡 青鹿 *ロージズインメイ) 1勝、南関東(公) 1勝、
 ⑧
 キョウエイシック(11 牝 鹿 *プリサイズエンド) 南関東(公) 1勝
 マイネルツィール(13 牡 鹿 *アグネスデジタル) 入着、⑨
 ゴッドステイード(14 牡 栗 *タイキシャトル) 未出走
 祖母**レガシーフィールド**(88 *サウスアトランティック) 6勝、阪急杯-JPN3、上賀茂S、保津峡特別、礼文特別、北九州記念-JPN3 2着、セントウルS-JPN3 3着、スワンS-JPN2 4着、小倉記念-JPN3 4着。産駒
 ハイフィールド(牝 マーベラスサンデー) 2勝
 レガシーミュージック(牝 *ティッカネン) 1勝、熊本(公) 2勝
 デビアサウンド(牝 *デビア) 1勝
 曾祖母**ハマノサイクロン**(80 *チューダーベリオッド) 4戦、入着。産駒
レガシークレスト:障4勝、阪神障害S、京都大障害 3着
 リファードフォルム: 4勝、T V h賞、障2勝
 グッドフォルム: 3勝
 四代母**ハマノミュージック**(74 *テスコボーイ) 不出走。出走した産駒は2頭
 五代母**ダイゴハマイサミ**(66 *チャイナロック) 3勝、障12勝、阪神障害S、同2着。産駒
 ハマノクラウド: 5勝、大雪H、チューリップ賞、クロッカス賞
 マイティコマンド: 4勝、猪名川特別(2回)
 ドンナリディア: 不出走。産駒
レガシーワールド: 7勝、ジャパンC-G1、同4着、セントライト記念-JPN2、東京スポーツ杯-OP、ドンカスターS-OP、有馬記念-JPN1 2着、アメリカJ C C-JPN2 2着、京都大賞典-JPN2 2着

CHECK POINT

● 半兄キョウエイストーム(父スウェプトオーヴァーボード)が短距離ではなく芝1600~1800mを中心に4勝の活躍ができたのは、母父サンデーサイレンスの影響でしょう。このうたい文句はよく使われますが、それだけサンデーの影響が絶大ということです。本馬も柔らかく、全身を使った雄大なフォームで走ることができるはず。顧問、岡田繁幸が「ダービーへ行く」と太鼓判を押した馬です。期待しかありません。

